

<株式会社エフエム東京 第369回放送番組審議会>

1. 開催年月日:平成22年6月8日(火)
2. 開催場所 :エフエム東京 本社10階 大会議室
3. 委員の出席:委員総数7名(社外7名 社内0名)

◇出席委員(6名)

青 池 慎 一 委員長	横 森 美 奈 子 副委員長
香 山 リ カ 委員	内 館 牧 子 委員
秋 元 康 委員	西 田 善 太 委員

◇欠席委員(1名)

渡 辺 貞 夫 委員

4. 議題:

【番組名】「柳家喬太郎のピロウトーク」

【放送日時】毎週土曜日 24:00～24:30放送

2010年5月29日(土)放送分

【番組概要】

この4月の改編では、前回ご試聴いただいた「よ・み・き・か・せ」や農業をフィーチャーした「あぐりずむ」など、様々なカルチャーと音楽をミックスさせた新しいコンテンツ作りに取り組みました。今日の試聴番組「柳家喬太郎のピロウトーク」もその一つであり、当社としては落語家による初のレギュラー番組となりました。パーソナリティの柳家喬太郎は、新作落語の奇才としてファンの熱烈な支持を受け、味わい深い古典落語にも定評があり、最近ではチケットが取りにくい落語家の一人としても知られています。

番組のコンセプトは、落語とラジオの共通点である「想像する楽しみを伝える」ということ。毎回時節にあったテーマを設定。そのテーマを軸にしながら小噺を導入に、番組タイトルでもある落語の枕、時には寄席で披露される三題噺などを披露。柳家喬太郎の持つポテンシャルに、FMラジオだからこそ加えられる音楽のエッセンスをトッピング。番組でしか聴くことのできない、新しい柳家喬太郎の世界を展開しています。このFM×落語の新しい世界観は、定期的な番組連動イベントを通してファンのみなさまに楽しんでいただいております。また将来的には番組CDも販売予定で、新たな放送外収

入の可能性を模索する象徴番組の一つとして育てていきます。

今日は、体重が100キロに迫る柳家喬太郎が、自身の食生活を通して健康管理を考える、5月29日分の放送をお聴きいただきます。

<試聴時間:約20分>

【委員の意見および社側説明】

(「○」委員意見／「■」社側説明)

- 今回は一般の管理栄養士が出てくるが、喋り慣れていない早口な人が相手だと落語家でもボケもツッコミもできない。どんな内容でも話が楽しく聞こえるようにしたり、最後は笑いに落として話がまとまった感じがするなど、喋り慣れていない人がラジオに出るときのテクニックはある。そこらへんがもう少しできていればと思った。
- 落語がメインで、音楽やFMらしい演出が加わることによって、落語の新しい聞き方ができる番組だと思って聞いたが、落語家によるトーク番組だった。せっかく人気落語家がやっているのに、落語×何か、という明確なコンセプトが立っていた方が面白くなると思う。個人的には落語をちゃんと聴く部分があっても良かった。
- 落語の枕とピローがかかっているおしゃれなタイトル。大変おもしろく聞いたが、ちょっと“ドラマ”にはならないと思った。気になったのはゲストの管理栄養士の立ち居地。柳家喬太郎のカウンセリングをやっているだけ。いい事を言っている部分もあるのにそれが引き立たないのがもったいない。それは彼女のキャラが明確ではない、ということと、語尾を上げる話し方の癖が原因だと思う。素人なので話し方の癖は仕方がないが、事前にキャラを明確にしておく、もっと話が盛り上がり面白くなったのではないだろうか。
- 試みは面白いと思うが、何をやりたいのかが分からなかった。柳家喬太郎というだけで番組にもものすごい期待感が出る。またピロートークというタイトルにも、なにをやるんだろう？という期待が煽られる。しかし、実際に聞いてみるとただのトーク番組。これはすごく損。管理栄養士の話は、肥満対策にとつてごく当たり前のことばかり。なにか新しい情報があればいいが、当たり前の話を当たり前のゲストがしただけのこと。これだったら、柳家喬太郎がデブとは何か？について語るとか、男と女のデブについてを落語のような語り口で語るとか、切り口とアプローチを練らないと面白くない。素のトークには素で返すだろうから、柳家喬太郎の面白さがもったいない。せっかく柳家喬太郎がやるのだから落語風、ラジオ風のものにしなければCDにしても売れない。

○ プロフィールを読んだだけで、柳家喬太郎には期待をもったが、これを聞く限りでは彼の話術の巧みさや落語家としての素晴らしさが全く分からなかった。これはもったいない。落語は無くしたくない日本のカルチャーの一つ。たとえば、古典落語を若い人にわかりやすいように伝える内容にするとか、落語をネタにしたトークにして身近に感じてもらうとか、そのような落語を広めるような内容にしてもいいと思った。

○ この番組は自宅によく聞いている。今回試聴した回はずまらない。普段はもっと面白い。今回は、面白い要素が一つも無く、真面目な健康相談番組になってしまっている。それに、肥満に関する新しい情報も無い。柳家喬太郎の良さも出ていない。ゲストがない回の方が面白いのではないだろうか。ゲストはいらないと思う。

○ この番組のターゲットは？

■ 30代を想定しているが、20代のファンの方も多い。

○ 「太陽に吠えろ」のテーマソングを使っているが、ターゲット世代にとっては通ってきていない音楽。ノスタルジーを打ち出したキャンペーンで成功している事例もあるため、このような使い方は面白い効果があるかもしれない。

■ 貴重な意見の数々を番組作りに活かしていきたい。

#### 5. 放送番組審議会の内容について

審議会の意見は、放送番組審議会事務局から各担当部長に伝達した。

#### 6. 公表

議事内容を以下の方法で公表した。

① 放送：番組「JOGLIS SUNDAY」

6月27日(日) 5:00～7:30 放送

② 書面：TOKYO FM サービスセンターに据え置き

③ インターネット：TOKYO FM ホームページ内 <http://www.tfm.co.jp>

#### 7. その他

次回審議会7月6日(火)に開催することを決めた。

以上